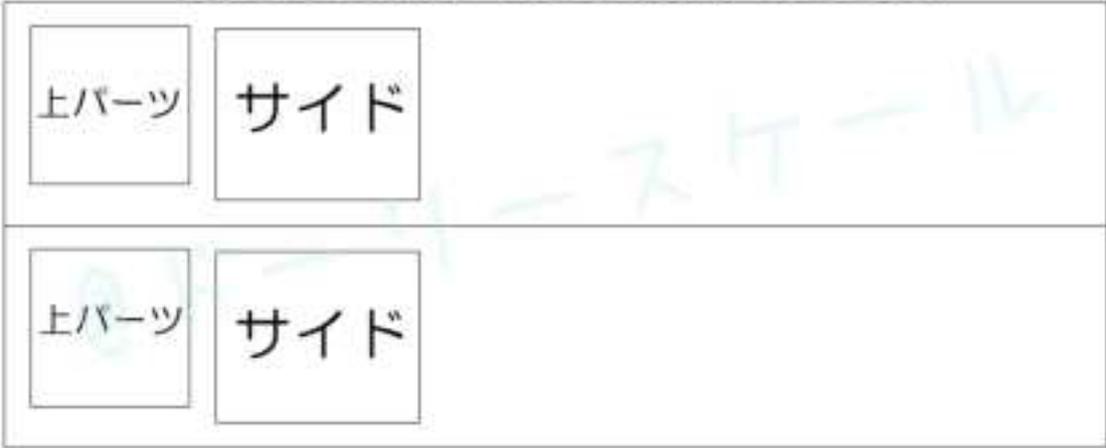


## 【作り方説明書】

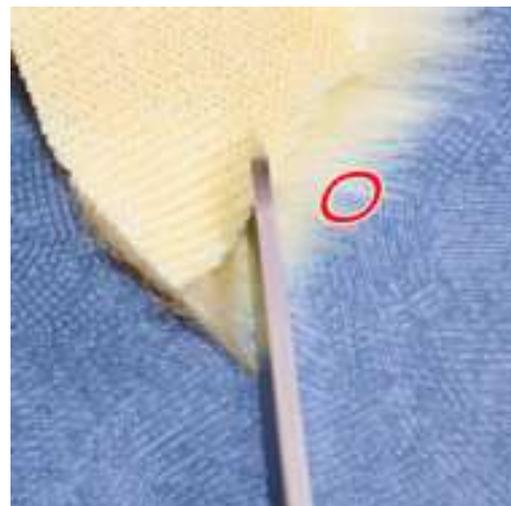
## ベレー帽の型紙

<b>■詳細対応サイズ</b> ・9インチ	<b>■難易度</b> 【イージー】 / ノーマル / ハード / ハード↑ / エクストラ
<b>■サンプル使用生地</b> の毛足の長さ 約 0.3cm	<b>■用意するもの</b> ・表布 普通生地～やや厚手、フェイクファー ・裏布 やや薄手～普通生地
<b>■手縫い可否</b> OK	<b>■説明内容について</b> サンプルでファー生地を使用しているため、説明もそれに準じたものになっていますが、必ずしもファー生地である必要はありません。
<b>■布に書き写すパーツリスト</b> ①表布上パーツ 1枚→そのまま1枚 ②裏布上パーツ 1枚→ // ③表布サイド 1枚→ // ④裏布サイド 1枚→ //  合計：4枚 のパーツで構成	
<b>■必要な布量参考数値</b> <div style="text-align: center;"> <b>【ベレー帽の型紙 9インチ】</b>  <b>横90cm, 110cm, 140cm</b> </div> 	
<b>■ファー生地を扱う時の注意点</b> ・毛の流れ ファーには毛の流れがあります。型紙を写す前に毛の向きを確認してください。	

・カットの仕方

ハサミの刃先で少しずつ、土台を切ります。

〔この時、毛は出来るだけ切らない様になります。  
毛を切ってしまうと余分なゴミが出るだけでなく、  
必要な毛先まで切ってしまう事があります。〕



・カットした後

抜け毛が出るので、余分な毛は優しく取り除きます。

01. 型紙を貼り合わせる

① 型紙に割り振られている番号を確認する。

〔番号は型紙の左上に記載

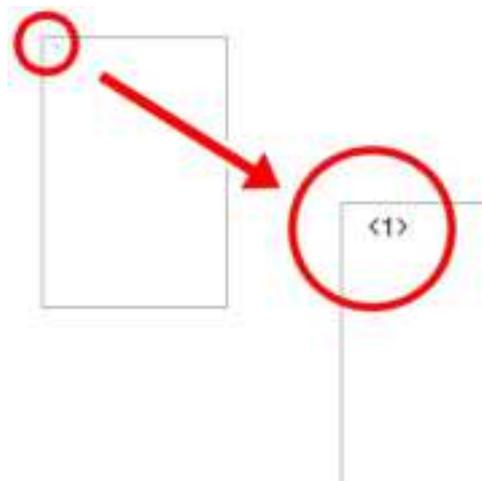
※①～④の右図は全型紙共通で 使用しています。

型紙の種類によって貼り合わせる

枚数、数字は違います。

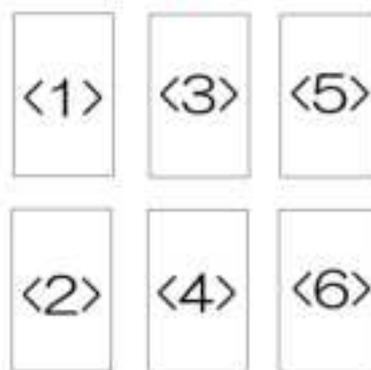
枚数、貼り合わせ数字については

各型紙をご覧ください。



② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

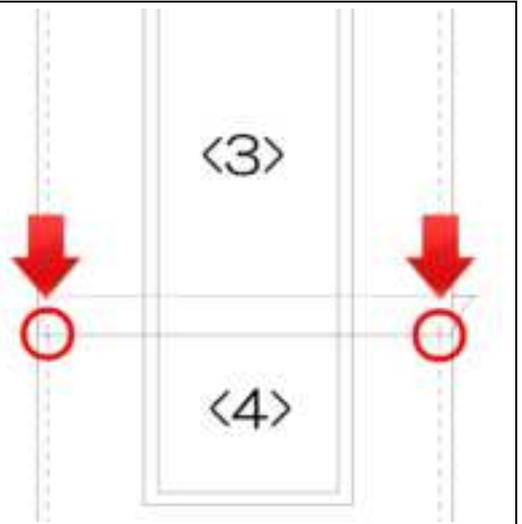
「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

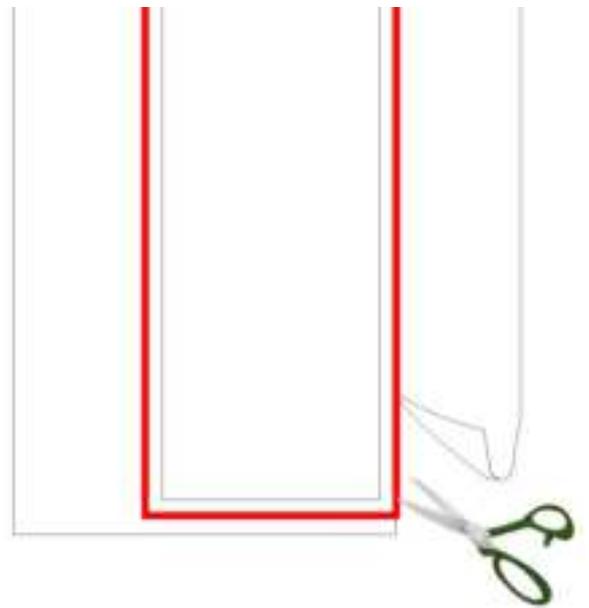


④ <5>の上部のガイドに③の下部を合わせて、  
表裏両方をテープで留める。



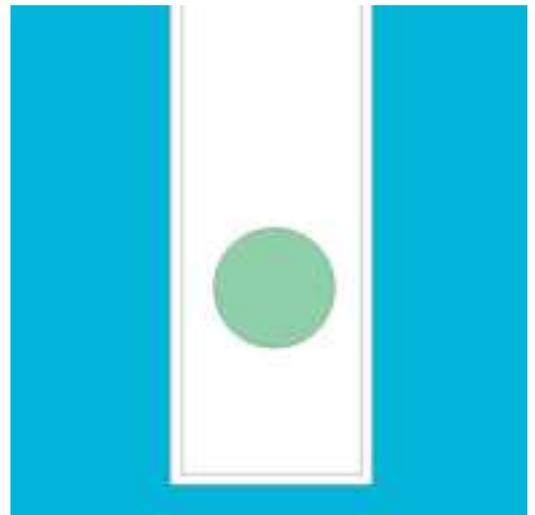
02. 型紙を切り取る。

02～07の右図は全型紙共通で使用  
しています。



03. 布を裏にして型紙を置く。

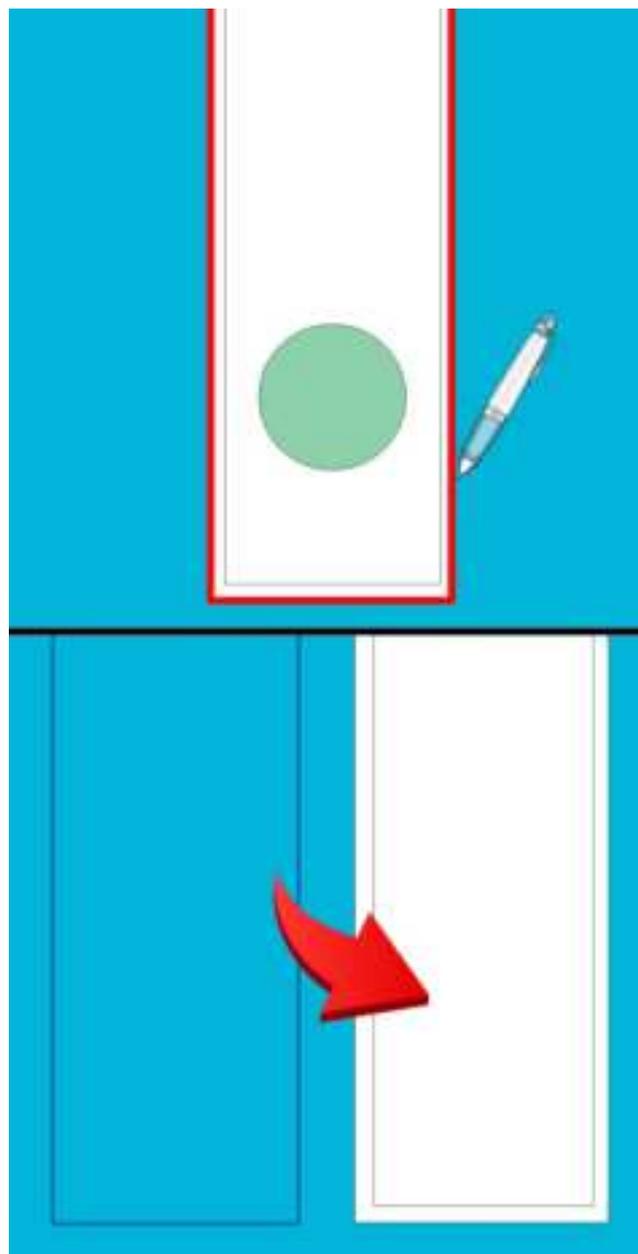
まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動  
かない様にする。



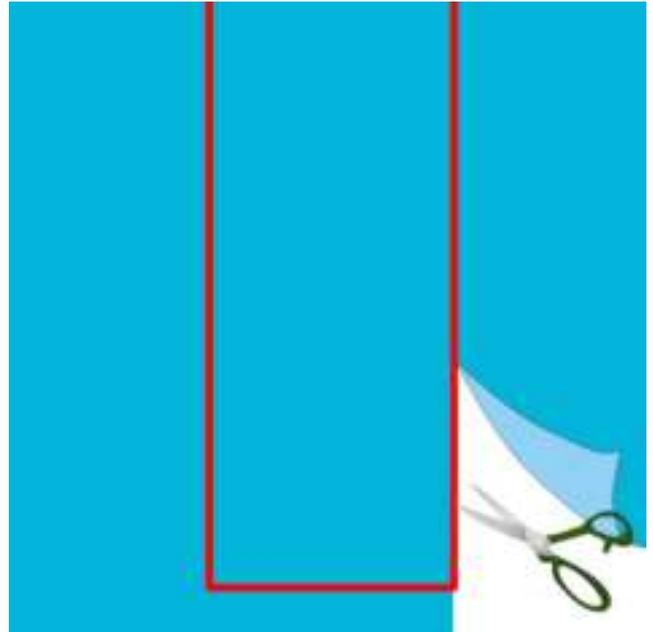
04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

※オススメのチャコペン

- ・カリスマシャープペンシル(使用中)
- ・クロバー 水性チャコペン

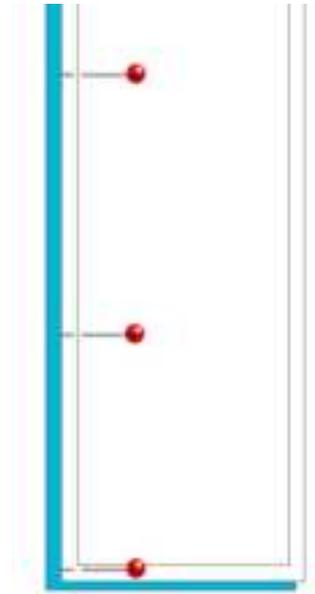


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

型紙と布がずれないようにするだけなので、  
細かくとめる必要はない。



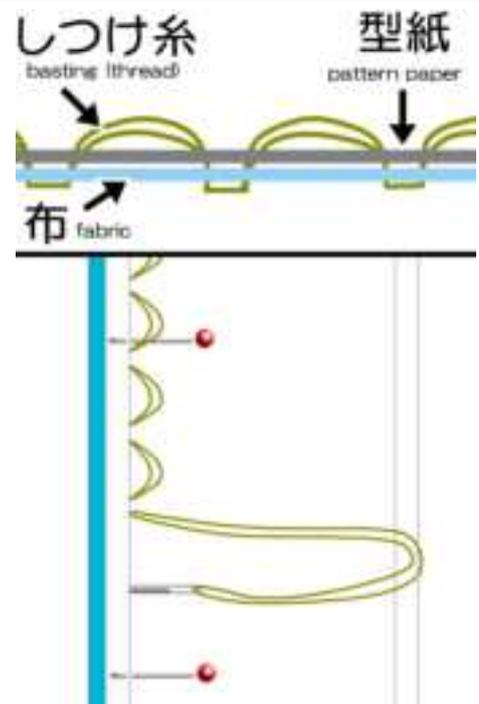
## 07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。  
〔玉止めはしない。〕



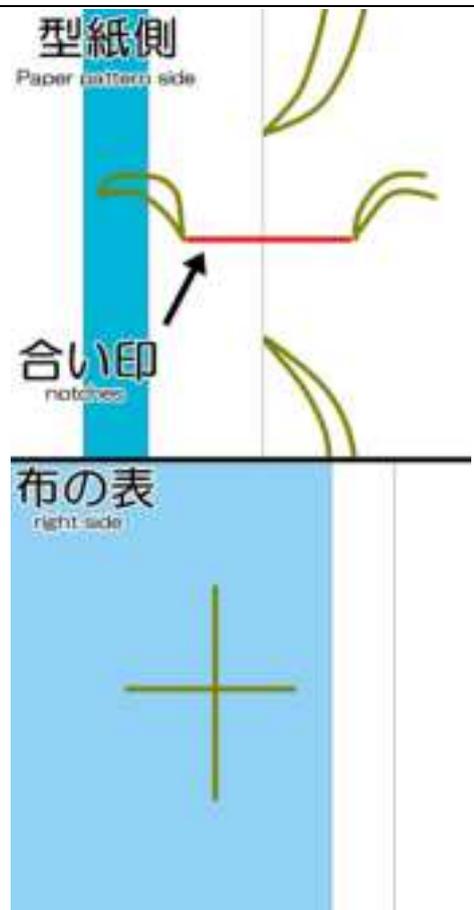
- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。  
A. 型紙から刺す  
B. 布を刺す  
C. 0.3cm 程度すくうように縫う  
D. 型紙を刺す  
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す  
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。  
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕

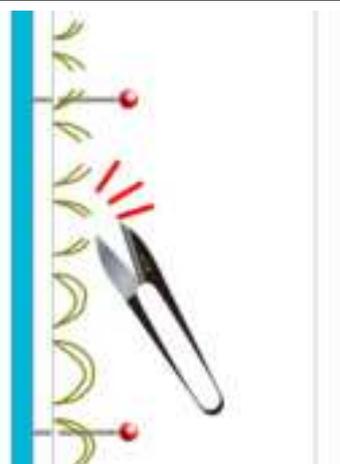




- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て  
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。

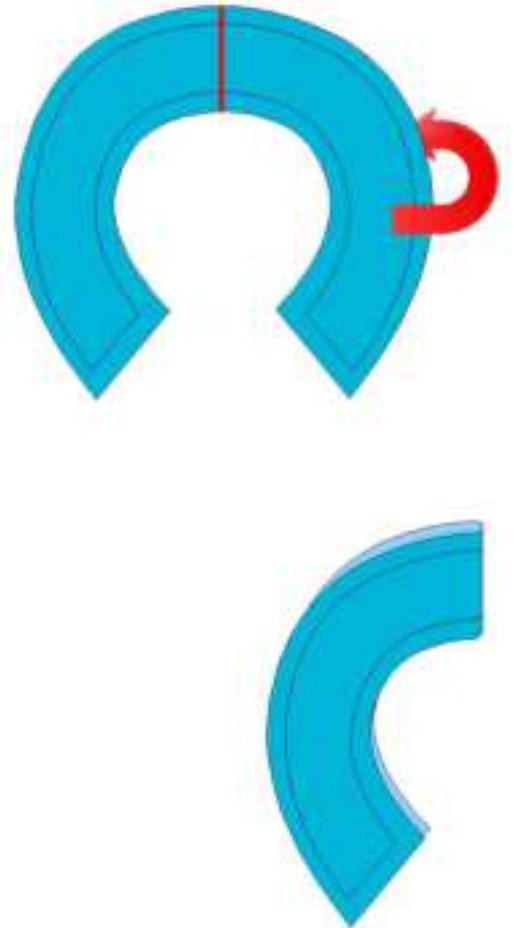
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。



08. 【表布】表が内側になる様に、サイドの端を合わせる。

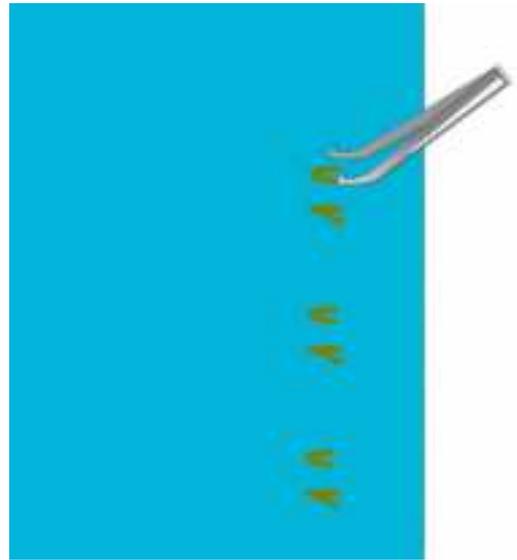


09. 【表布】 短い方を縫う。

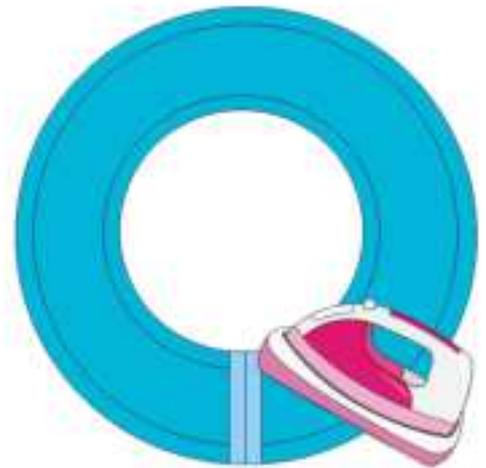


10. 【表布】 縫ったところのしつけ糸を抜く。

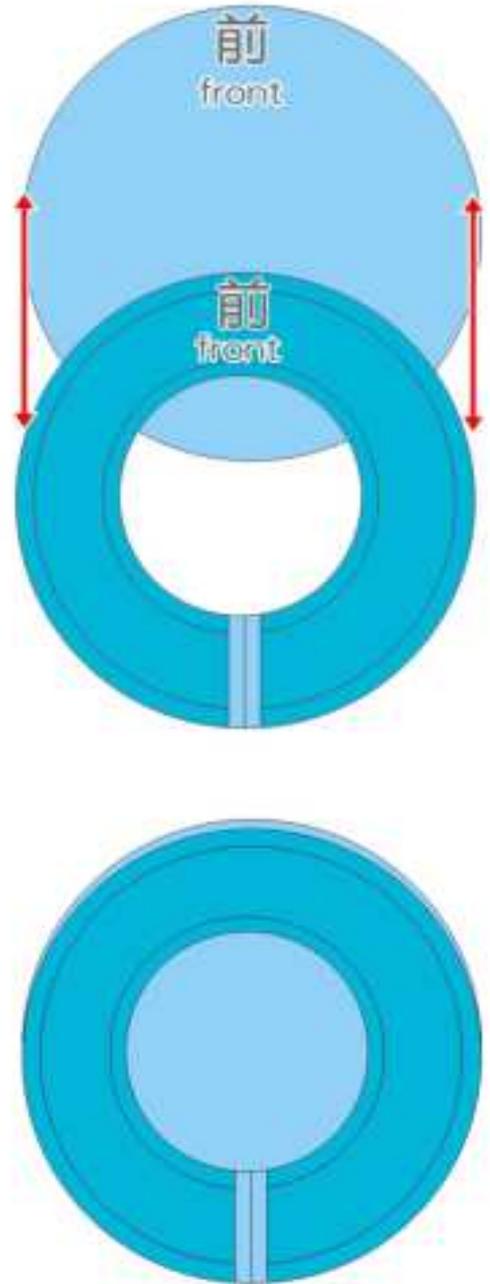
しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。  
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。



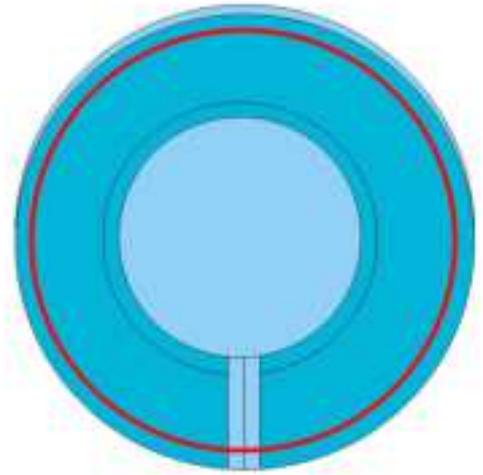
11. 【表布】 縫い代を開いて、アイロンをかける。



12. 【表布】表が内側になる様に“前”と書かれた部分を基準に、上パーツと再度を合わせる。

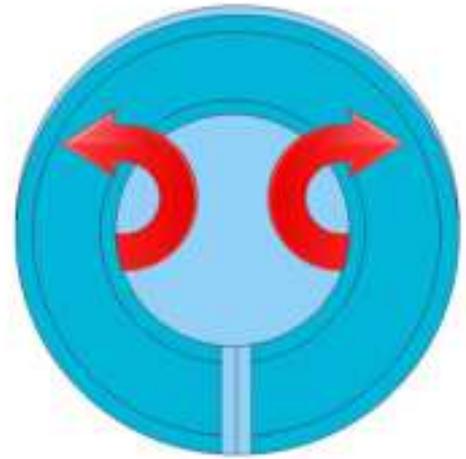


13. 【表布】外側を一周縫う。



14. 【表布】表に返す。

〔 大雑把に返すだけでよい。〕



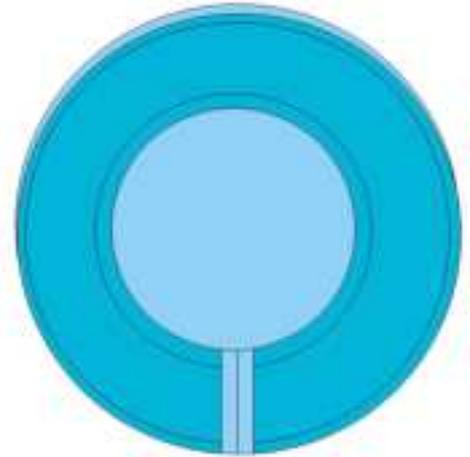
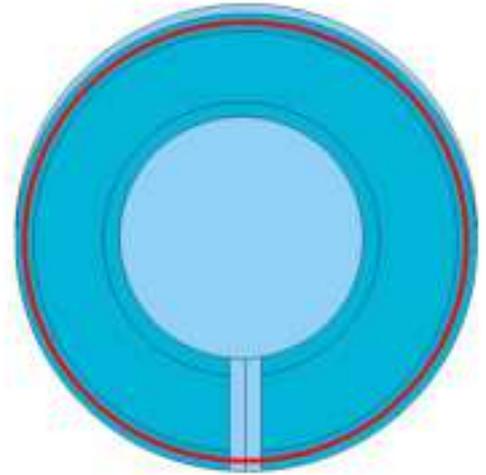
15. 【表布】縫い目付近の毛先を整える。

〔 縫った時に毛先が縫い目に巻き込まれている事がある為、それらを外へ引き出す。〕

※図は参考画像



16. 【表布】 もう一度裏に戻し、縫い代を 3mm 程度までカットする。

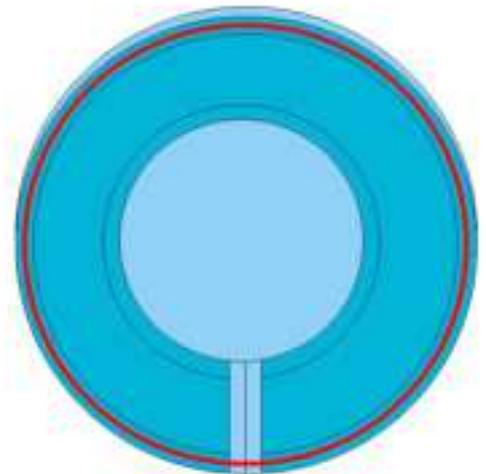


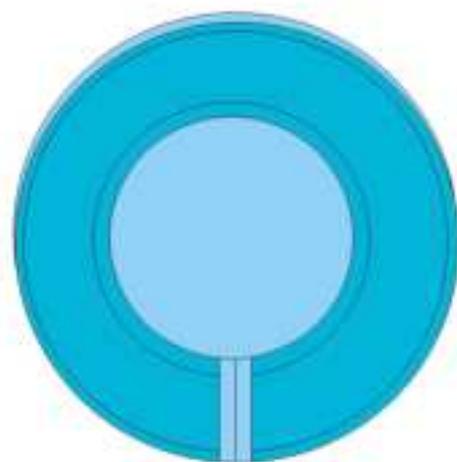
---

17. 【裏布】 08~13 まで同じように進める。

---

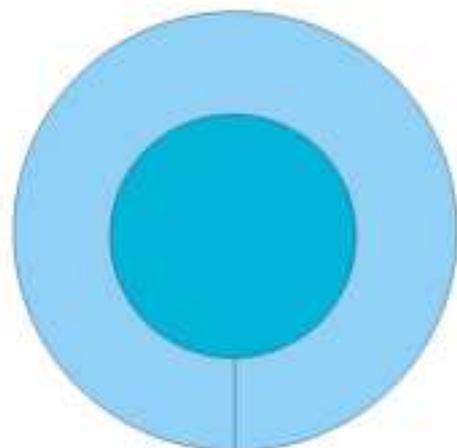
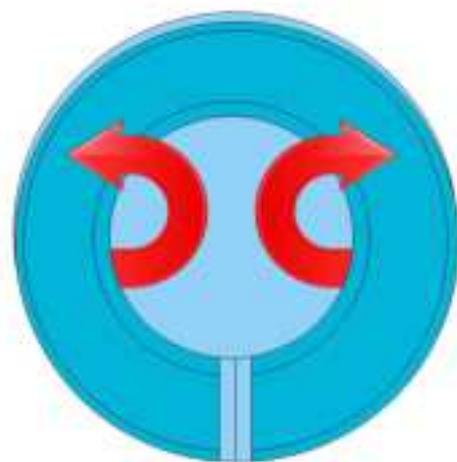
18. 【裏布】 縫い代を 3mm 程度までカットする。





---

19. 【裏布】表に返す。



20. 【裏布】アイロンをかける。

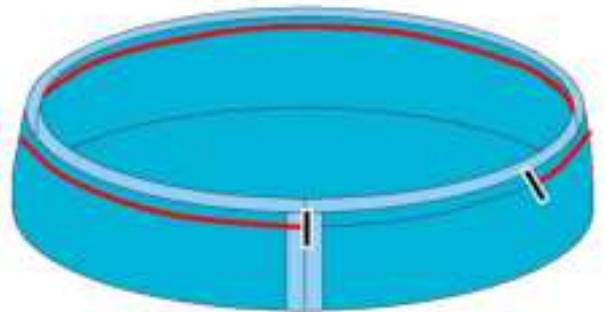


21. 表が内側になる様に表布と裏布を合わせる。

〔 表布を外、裏布を中にする。〕

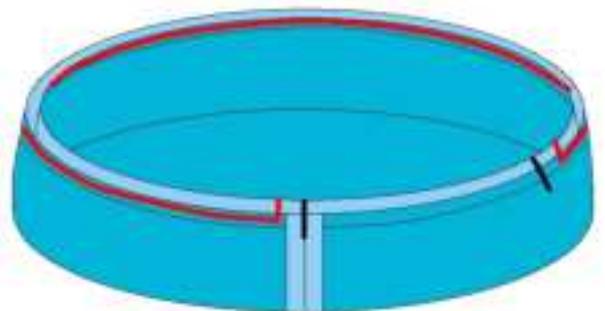


22. 表布の”開き”以外を縫う。

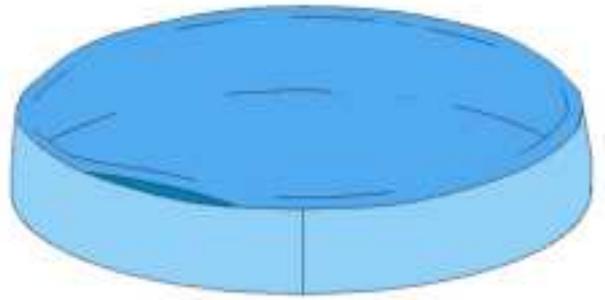


23. 縫い代を 3mm 程度までカットする。

〔 開きから 10mm 程度は切らない。〕

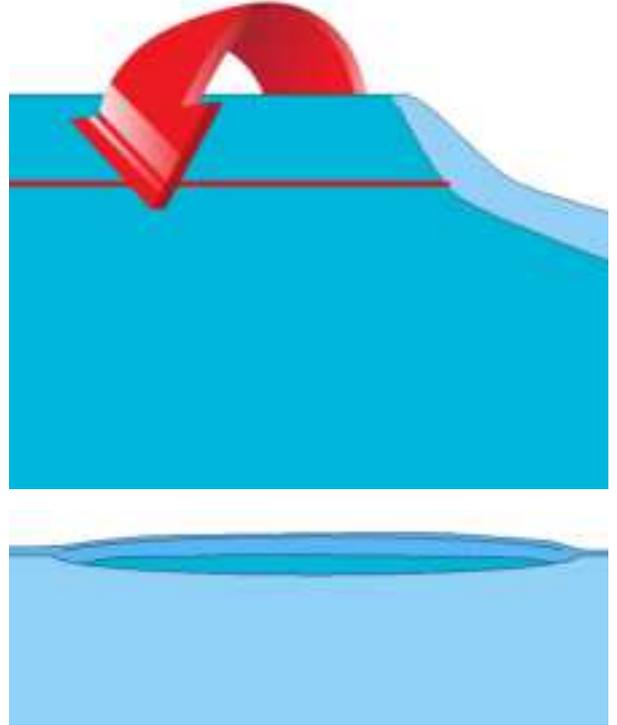


24. ひっくり返して表に返す。



25. 再度縫い目付近の毛先を整える。

26. "開き" を出来上がり線で折る。

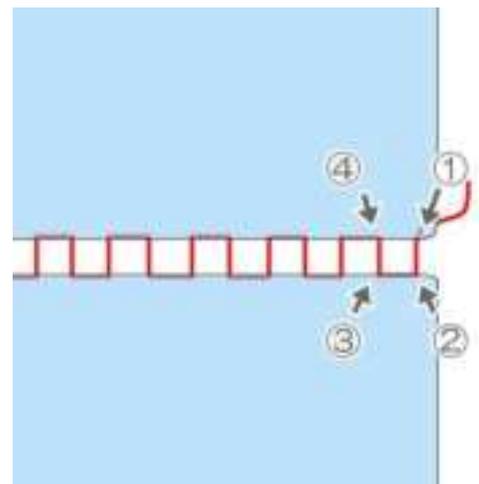


27. 開きを”はしごかがり”でとじる。

- ① 布の裏側から針を刺す。
- ② 反対側に針を刺し、布を4mm 程すくう。
- ③ ②ですくった先から針を出す。
- ④ 反対側に針を刺す。
- ⑤ ①～④を繰り返す。

針は布に対して垂直に刺すと、終盤で布の長さが違う等のトラブルが起き辛い。

毛で土台が見えない場合があるので、針先で土台を確認しながら縫う。



28. お好みで飾りをつける。

お疲れ様でした！